



友人のパートナーシップの活動を見に行った時の様子



友人の家から見える夜景

はじめに

学期の締めくりとなる1月は、最終課題に向けて慌ただしくも充実した1ヶ月でした。友人や教授に励まされながら、無事に最終プレゼンテーションを終えることができました。今学期で帰国する各国の友人たちとの別れは寂しいものですが、共に高め合った日々を糧に、残された時間を大切に過ごしたいと感じています。

最終課題について

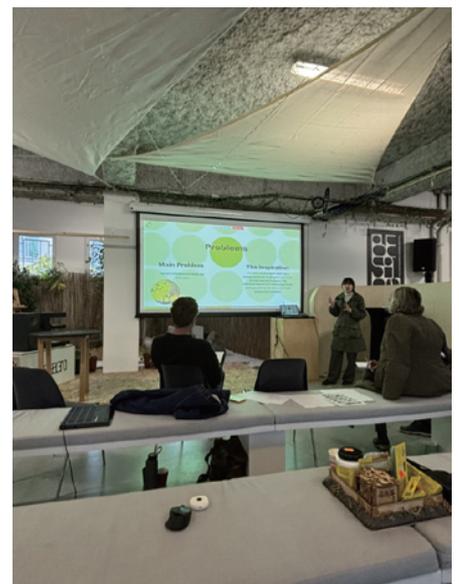
こちらの大学の最終課題は、日本の文芸大と同じように、同時期に複数の締め切りが重なります。クラスメートたちも寝る間を惜しんで課題に没頭していました。おもしろいのは、留学生同士で話すと各国のカリキュラムの違いが見えてくることです。例えばインドから来た友人は「6週間ごとに1つのプロジェクトを完結させる」スタイルだったそうで、一度にたくさんの締め切りが来るこの状況にかなり苦戦していました。私自身も、実は時間管理がうまくいかず、睡眠時間を削ってなんとか間に合わせるという反省点もありました。でも、この失敗を経験できたからこそ、次の学期ではもっと余裕を持って取り組もうと前向きに捉えています。プレゼンは毎回緊張しますが、自分の考えを形にして人に伝えるプレッシャーを乗り越えるたび、少しずつ強くなっている気がします。

パートナーシップについて

今学期、特に力を入れたのが「トヨタ」とのパートナーシップ・プロジェクトです。これは実際のクライアントに対してプレゼンを行うという、より実践的な授業でした。12月の中旬に一度プレゼンがありましたが、1月の最終発表に向けて、チーム全員のギアがさらにもう一段上がったのを感じました。実際の企業が相手ということもあり、プレッシャーからストレスを感じる場面もありましたが、それ以上に「社会で通用するデザイン」を考えるプロセスは非常に刺激的でした。連日、深夜まで準備に励む仲間たちの姿を見て、私自身も身が引き締まる思いでした。



ファッションの授業のために訪れたファブリック屋さん



最終プレゼンの様子

週末の過ごし方

最近の週末は課題のために使うことも多かったのですが、たまの息抜きに友達とニースの街中に出かけることや友達の家泊まって一緒に作業すること何度かありました。

南仏の天気

1月のニースは、想像していた以上に雨の日が多くて驚きました。友人によると1、2月が一年で最も雨が多い時期だそうです。どんよりとした天気と、課題のストレスが重なって、気分が落ち込んでしまう日もありました。そんな時、救いになったのは周りの存在です。現地でもできた友人たちが励ましてくれたり、時差があるにもかかわらず夜中の電話に付き合ってくれる日本の友人たちがいたり。こうした「人の温かさ」に触れることができたのも、留学生活の大切な一部だと感じています。ちなみに、雨が降ると冷え込みますが、それでも日本の冬に比べれば一年中過ごしやすい気候なのは間違いありません。

ニースでの日本文化の人気

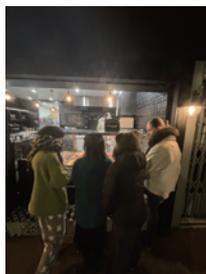
街を歩いていると、ニースでもパリでも驚くほどたくさんの日本食レストランに出会えます。現地の友人たちも日本食に興味津々で、一緒にお寿司を食べに行ったり、私が持参した日本食のお弁当を見て「それは何？」と興味を持ってくれたり。今の日本がこれほどまでに海外で愛されていることを肌で感じ、一日本人としてとても誇らしい気持ちになりました。数十年前には考えられなかったことかもしれませんが、食や文化を通じて世界と繋がれるのは本当に素敵なことだと思います。



友人たちと女子会



ソカ：小麦などを使わずに豆でできた料理



学校での過ごし方

忙しい学校生活ですが、オンとオフの切り替えは大切にしています。キャンパスから歩いて5分ほどのところにビーチがあるのですが、1時間半あるお昼休みに、友人たちと海辺でランチを食べるのが最高の瞬間です。冬でも日差しがあればポカポカと温かく、波の音を聞きながら過ごす時間は、最高のデトックスになります。基本は自炊でお弁当を持参し、円安の影響を考えて予算管理をしています。しかし、自分に自炊する余裕がない時は学校の近くのスーパーやパン屋さんでお昼ご飯を購入して友人たちと食べることも多くあります。BESIGNには2週間に一度ハンバーガーを販売するフードトラックがやってきます。「学生価格」で提供される絶品のバーガーを、みんなで列に並んで買う時間は、最近の私の一番の楽しみです。また、校内にある卓球台も大切なリフレッシュの場の一つです。ずっと座りっぱなしで頭が疲れた時に、色々な人と対戦して体を動かすと、また新しいアイデアが湧いてくる気がします。

終わりに

次回の内容はまだ決まっていますが、楽しみにしていて下さい。



友人が買ってきてくれたお寿司